

## 授業科目 義肢学 II (下腿義足)

【担当教員名】 前田 雄、飯塚 尚		対象学年	2	対象学科	義肢
		開講時期	後期	必修選択	必修
		単位数	1	時間数	15
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	○				
【概要・一般目標：G10】					
概要： 下腿義足の用語、定義、切断原因、義足の処方および製作に必要な情報、切断端の評価方法、カルテへの記入方法、適合した義足を製作する上で必要な知識、コストおよび支給制度について学ぶ。					
G10： 下腿義足の理解と利用者のQOLを高めるために、関連する技術・知識を学ぶ。					
【学習目標・行動目標：SBO】					
1. 本科目の全体的な概要と評価内容、評価方法を理解している。					
2. 下腿義足の歴史、分類、構成要素について説明できる。					
3. 下腿切断の原因、切断術、失われる機能、断端の特長、切断後のケア、リハビリテーション、社会復帰後の使用状況について理解している。					
4. 下腿義足の処方および製作に必要な情報を列挙できる。					
5. 評価方法、カルテへの記録法、情報収集および管理方法について説明できる。					
6. 下腿義足ソケットの体重支持原理、懸垂方法について説明できる。					
7. 義足足部の分類、機能について説明できる。					
8. 下腿義足のソケットの適合、アライメントの評価方法および調整方法について説明できる。					
9. 下腿義足の採型採型から完成までの行程を理解し、下腿義足の価格構成について説明できる。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	オリエンテーション・義足概論			1,2	説明
2	バイタルと感染予防・切断者の評価（断端の観察・ROM・MMT）			3	講義
3	下腿ソケット概論・歩行概論（健常者歩行と下腿義足歩行）			3,6	講義
4	カルテの記入・TSB採型			4,5	講義
5	義足部品（義足足部）			7	講義
6	アライメント概論・ベンチアライメント			8	講義
7	スタティックアライメント・ダイナミックアライメント			8	講義
8	インターフェースと懸垂・支給制度と見積			6,9	講義
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)	義肢学 第2版	澤村誠志編、日本義肢装具学会	監修	医歯薬出版	2010
	義肢製作マニュアル	田澤英二		医歯薬出版	2010
参考書	切断と義肢	澤村誠志		医歯薬出版	2007
その他の資料					
【評価方法】		【履修上の留意点】			
最終筆記試験 70%、小テスト 20%、レポート 10%		原則、欠席 1 回につき - 5 点、遅刻 1 回につき - 2 点を最終評価から減点する。また遅刻 2 回で 1 回の欠席とする。 授業の 1 / 3 を欠席した者は、原則、科目評価資格を失うものとする。			